

事業所自己評価シート(放課後等デイサービス cocoon)

職員による自己評価

A 環境面

- ・清掃・衛生管理は継続的に徹底できている。
- ・子どもが安心して過ごせる空間を維持できている。構造化された環境設定による支援を改善できた。
- ・換気・空気環境など、目に見えにくい安全配慮の発信が不十分。保護者の不安に応えるよう努めたい。

B 児童への支援内容

- ・個別支援計画に基づいて、一人ひとりの特性にあった支援ができるように工夫している。
- ・ムーブメント教育・療法を軸にした独自プログラムの質を維持できている。
- ・子どもの成長・変化に合わせ、支援内容のアップデートを継続した。

C 関係機関との連携

- ・学校・相談支援等との連携は継続的に実施している。
- ・地域交流、関係機関との連携に関する実践を充実させたが、その意図や成果の発信が不十分であった。

D 保護者への説明責任・信頼関係

- ・WEB による連絡帳システムの導入し、情報共有を充実させた。
- ・SNS による情報発信も改善し、好評を得ている。
- ・保護者面談を定期的に実施し、個別支援計画書の見直しや支援内容の共有に努めている。
- ・家族参加型の催しや研修の機会を提供できている。
- ・相談・苦情受付の仕組みの明確化と周知の方法をさらに改善したい。

E 非常対応

- ・研修や避難訓練は定期的に適切に開催している。
- ・事故時対応の説明・フィードバックの標準化が必要。

保護者による評価

A 環境面

- ・全体として高い評価を得ている。
- ・「広く清潔で安心できる環境」「整理整頓されている」との評価が多い。
- ・一部「換気面への不安」の声があり、環境管理の見える化が課題。

B 児童への支援内容

- ・「特性理解」「個別支援計画」「支援の一貫性」について非常に高評価(ほぼ 100%)。
- ・「活動プログラムの多様性」についても高評価。
- ・子どもの満足度・安心感ともに高い。

C 関係機関・地域連携

- ・地域交流については意見が分かれる。交流の様子が十分に伝わっていない。
- ・実施はされているが「機会の認識・伝達」に課題あり。

D 保護者への説明責任・信頼関係

- 説明・面談・日常連携は非常に高評価。
- ・保護者支援(交流・研修)も評価は高いが、参加機会の偏りあり。
- ・相談体制については一部「周知不足」が見られる。

E 非常対応

- ・避難訓練や安全確保のマニュアル整備は適切に実施し評価されている。
- ・事故発生時対応の説明・フィードバックの標準化が必要。

事業所内での分析

【共通点】

・支援内容・個別支援計画・保護者対応に関しては、昨年度に引き続き非常に高い評価を得ており、事業所の強みとして定着している。

【相違点】

・地域の他の子どもとの交流機会やきょうだい・保護者同士の交流については、昨年度から引き続き「はい」の割合が低く、実感として届いていない。相談・申入れ方法の周知と事故発生時の説明も引き続き改善が必要な点である。

・事業所から提示する面談や送迎時の対応に関して保護者の満足度は高いが、保護者側からの相談・苦情の申し出をする方法に関する説明が不足しており、相談しやすい方法の工夫が必要である。

・緊急時対応マニュアルの保護者への個別説明・確認を実施したが、事故発生時の対応説明については、保護者の中に「わからない」と感じているケースが一定数あり、より丁寧な個別周知が求められる。

分析・検討してみても…

事業所の強み

- ・「ムーブメント教育・療法」を基軸とした発達支援の実践理論に基づいて、創造性の高い独自の支援プログラムを提供できている。
- ・保護者評価において個別支援計画関連・日常の様子共有・保護者対応で100%の「はい」を獲得しており、丁寧な個別支援と連携が評価されている。
- ・SNSでの情報発信(note・Instagram)が保護者に浸透し、学びや気づきを提供する場としても機能している。
- ・子どもが「心から安心できる場所」として機能していることが保護者の声からも確認でき、スタッフ間でこの役割の意義が共有されている。

事業所の改善点

- ・地域の他の子どもとの交流機会、きょうだい支援・保護者同士の交流機会のさらなる充実。
- ・保護者が相談・苦情を申し出やすい方法の周知と、相談しやすい環境整備の継続。
- ・事故発生時の対応・説明について、保護者への個別周知をさらに丁寧に行う。
- ・換気等の環境管理に関する保護者の不安に対し、取り組み内容を可視化・共有する。

事業所の改善への取り組み

- ・事故発生時の対応フローを見直し、保護者への連絡・説明のタイミングと方法を明確化する。
- ・地域の他の子どもとの交流やきょうだい・保護者同士の交流機会を具体的に企画・実施し、参加実感を高める取り組みを行う。
- ・相談・苦情の申し出方法を重要事項説明書や面談時に改めて説明し、保護者が気軽に相談できる体制を整える。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

本事業所は、開所から10年を超え、継続利用児童の成長とともに支援の幅を広げてきた。子どもの主体性を重視した創造的な遊び活動を基軸に、異年齢集団による実践を展開し、子ども同士の関係性の中での学びや成長を支えることができている。「cocoon(繭)」という名称に込めた、「安心できる居場所からそれぞれの未来へ羽ばたく力を育む」という理念のもと、支援を継続してきた結果、保護者から高い信頼と満足度を得ることができている。

一方で、今回の評価からは、「実施している支援や取り組みが十分に伝わっていない領域」が明確になった。特に、地域連携や安全対策、相談体制については、実践と認識の間に差がある。今後は、支援の質の向上に加え、「伝える力」「共有する仕組み」の強化に重点を置き、保護者・地域との協働関係をさらに深めていきたい。

2025年度を振り返り、課題の改善を図りながら、引き続き、保護者・地域関係機関との連携を深め、スタッフの資質向上にも力を入れたい。

本事業所の活動の基盤である「ムーブメント教育・療法」の達成課題は「健康と幸福感の達成」であり、これに沿って、引き続き、子どものウェルビーイングを高めるために充実した活動を展開していきたい。

公表

従業員からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス cocoon

公表日 2026年 3月 25日

対象人数（従業員）12人 回答者数 12人 回収 100%

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	10	2	活動に合わせて各エリアを工夫して使用できているが、激しいパニックを起こした児童などが落ちつくまで過ごせる場所が、現状のスペースだと難しい。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	8	4	限られた職員の人数で、安全にかつ、児童が満足いく支援ができるようにプログラムを日々工夫している。 送迎スケジュールが無駄なく組まれている分、学校や家庭の急な予定変更の際に対応できるスタッフが不足することがある。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	12	0	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	12	0	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	10	2	限られたスペースを活用しながら、個別の対応ができるように工夫しているが、中高生が増えてきたので、着替え等に十分な環境をさらに確保したい。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	10	2	勤務時間などの違う職員間で、円滑な情報共有ができるように検討していく。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	12	0	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	12	0	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	10	外部への発信の機会を出来るだけ、増やせる工夫を検討していく。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	12	0	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	12	0	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	12	0	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	12	0	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	12	0	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	12	0	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	12	0	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	12	0	

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	12	0	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	12	0	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	10	2	限られた時間の中で、職員間で連携に問題が起きないように情報交換ができるようにしているが、職員間で支援に対する意見を聞く機会をさらに設けながら、方針を共有しながら、支援を行えるように目的を明確にできるようにしていく。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	10	2	終了後の意見交換の時間の確保は難しく、翌朝のスタッフミーティングで振り返りを行っているので、報告をしたい職員が翌日出勤していない場合等もあり、出勤時間が異なる職員への情報共有の仕方を工夫したい。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	12	0	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	12	0	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	12	0	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	12	0	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	12	0	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	10	2	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	12	0	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	9	保護者からの引継ぎで様子を伺う機会はあるが、事業所間での交流はない。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	10	2	保護者や学校に対して施設での過ごしている内容や支援計画は報告しているが、事業所間での交流があるところとないところの差が生じている。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	7	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	6	6	保護者やきょうだい、学校関係者が参加できる活動は多く企画しているが、地域の他の子どもたちとの交流のある催しへの参加については、積極的な家庭と参加を希望しない家庭がある。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	12	0	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	12	0	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8	4	家族向けの勉強会や意見交換の機会を複数回実施することができた。家族参加の活動においても、できるだけ交流の機会を設けていきたい。
保 護 者 の 参 加	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	12	0	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	12	0	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	12	0	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	12	0	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	11	1	保護者の交流の機会は積極的に設け実施している。きょうだいを対象とした企画を検討したが、事前調査でニーズが確認できず、実施しなかった。家族支援において重要と考えているので、引き続き検討したい。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	12	0	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	12	0	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	12	0	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	12	0	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	12	0	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	12	0	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	12	0	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	12	0	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	12	0	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	12	0	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	12	0	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	12	0	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	12	0	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	12	0	

事業所名 放課後等デイサービス cocoon

公表日 2026年 3月 25日

対象人数（保護者）26人 回答者数 21人 回収 80.8%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	81.0%	9.5%		9.5%	広く清潔で安心して活動できる環境だと感じています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	85.7%			14.3%	職員の方の目が行き届いており、安心して利用できています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	81.0%	14.3%		4.8%	子どもが分かりやすく過ごせるよう収納など工夫されていると思います。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	85.7%	9.5%		4.8%	いつも清潔で整理整頓されていて心地よく過ごせる空間が整っています。換気が十分できているか心配。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	85.7%	9.5%		4.8%	子どもの特性を理解していただき、丁寧に関わっていただいています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	100.0%				
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100.0%				いつも面談では親身に話を聞いていただき、計画に反映していただいています。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等サービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	85.7%	9.5%		4.8%	
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	100.0%				
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	90.5%	4.8%		4.8%	季節に合わせた様々なプログラムがあり、親子共々いつも楽しみにしています！
保 護 者 へ の 説 明 等	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	57.1%	23.8%	9.5%	9.5%	イベントで地域の子どもたちと一緒にムーブメントに取り組む機会があり、みんなで同じことに取り組む時間がとても良い経験になってると思います。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100.0%				
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100.0%				
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	95.2%	4.8%			保護者の交流やセミナーなどの機会があることで、1人で抱え込まずに済み、安心に繋がっています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	100.0%				日々の様子を丁寧に伝えていただき安心してます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	95.2%		4.8%		悩んだ時や困った時にアドバイスをいただけてとても心強く感じています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	95.2%			4.8%	いつも親身に対応いただき、何か悩んだらコクーン先生方に相談しよう！と心強く思っています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	61.9%	28.6%		9.5%	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	76.2%	14.3%		9.5%	
	20	こどもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	85.7%	4.8%		9.5%	いつもプリントや口頭で分かりやすく丁寧に情報を伝えていただけて助かります。子どもの様子も具体的に共有していただけるので、家庭で気づけないことにも気づく事ができます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	95.2%	4.8%			SNS (note、Instagram) での発信が毎回楽しみ。学びや気づきをいただいています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	90.5%			9.5%	十分に配慮されており、安心して利用しています。
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	95.2%			4.8%	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	100.0%				定期的な避難訓練を通じて万が一の行動について、子どもがしっかり理解しています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	100.0%				
	26	事故等（怪我等を含む）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	76.2%	9.5%		14.3%	
満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	95.2%	4.8%			環境や関わり方の工夫のおかげで、子どもが心から安心できる場所になっています。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	85.7%	14.3%			毎回の通所を楽しみにしており、今日は〇〇やったよ！〇〇先生とこんな話をしたよ！など嬉しそうに話してくれることが増えました。前向きな気持ちで通えることに安心しています。すごく毎週楽しみにしています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	95.2%			4.8%	安心してお任せしています。今後ともよろしくお願いいたします。子どもだけでなく、親の気持ちにも寄り添っていただき、日々とても支えていただいています。悩んだ時にも相談できる安心感があり、親子ともに心強く感じています。支援内容にも大変満足しており、親子共々成長できる場所だと思います。コクーンに出会えて、通う事ができて本当に良かったと感じています。いつもありがとうございます